

世界展開戦略

複数機の連携運用(コンステレーション)を**日本及び東南アジア各国**との協力で実現。

農林水産業、地球診断、防災・減災に国際協力で行組み、その中で、世界の食糧管理と地球環境問題の解決、危機管理を日本主導で行う。

東南アジアを中心とした各国の、政府、研究機関、主要大学に呼びかけを行っており、共同事業に強い共感と賛同を得ている。

ベトナム(宇宙機関VNSC、ベトナム国立大学VNU、他)

ODAプロジェクトで宇宙機関若手技術者を大学院で受入。衛星共同開発を開始。

インドネシア(宇宙機関LAPAN、BPPT、BIG、LIP、他)

LAPAN A-4衛星(2016打上)に北大センサーを搭載予定。

タイ(宇宙機関GISTDA、アジア工科大学AIT、チュラロンコン大学、他)

GISTDA長官と面談。訪問団来学(2014.1)。予算申請するも政権が混乱。

フィリピン(科学技術省DOST、宇宙技術応用委員会COSTA、先端科学技術研究所AIT、他)

COSTAで講演。DOST大臣と3度の面談。DOST次官を含む訪問団が来学。予算審査中。

ミャンマー(交通省、教育省、海洋大学、他)

交通省大臣及び同・気象水文局長、教育大臣と面談。政府訪問団来学。

マレーシア(マルチメディア大学、UTAR、プトラ大学、リモートセンシング学会、他)

UTAR学長、リモートセンシング学会長と面談し、首相への働きかけを約束。

モンゴル(モンゴル国立大学NUM、文部科学省、気象庁、他)

NUM副学長、文科省大臣及び副大臣級官僚と面談。共同開発に意欲。

Asian Micro-satellite Consortium

To promote and enhance activities related to micro-satellite:

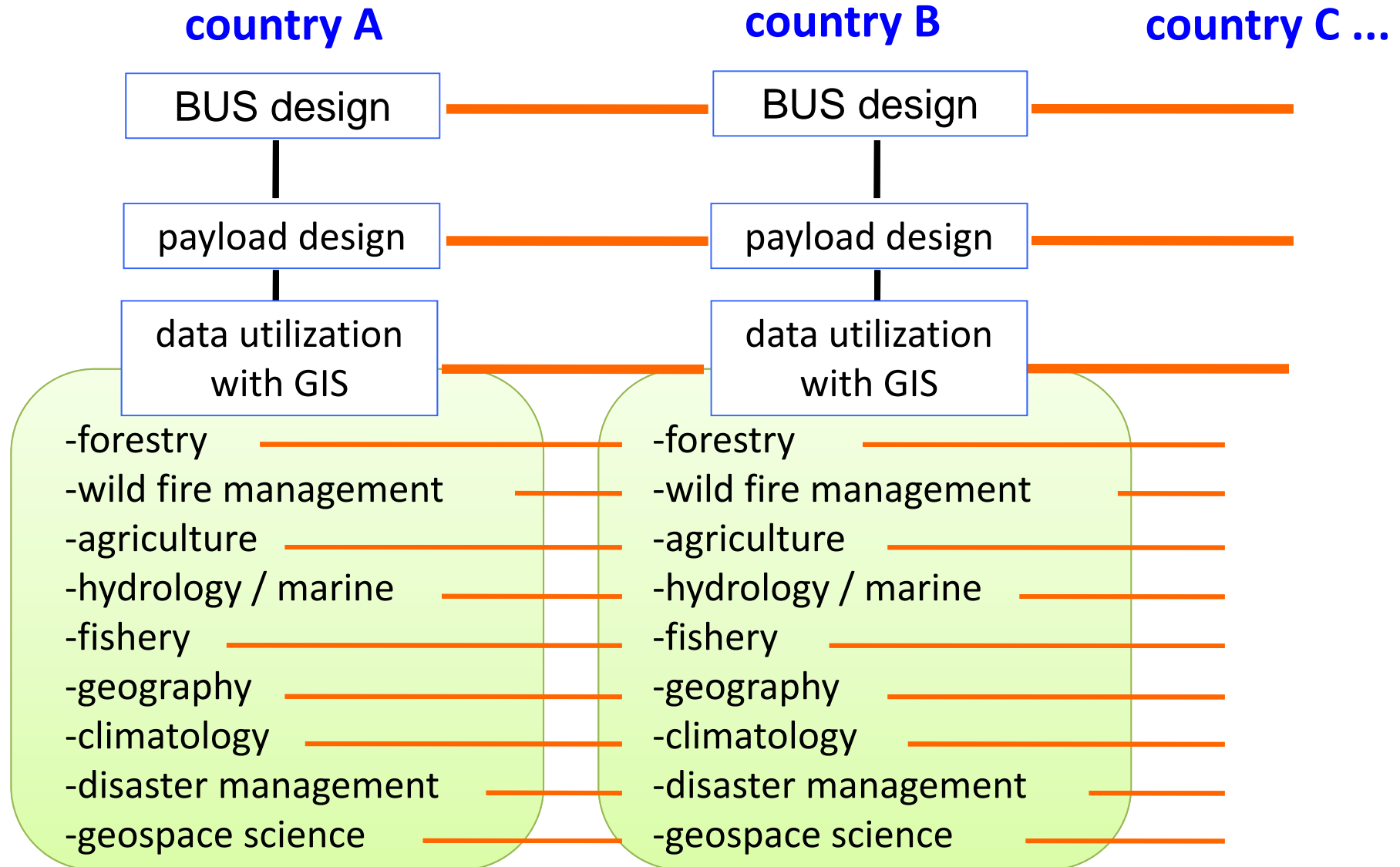
- promoting “**standardized payloads and operating network**”
- discussing possible **international on-demand operations**
- designing **super-constellation** and international smart remote sensing
- drawing up a set of rules in **international data sharing**
 - ex. **flood, REDD+, forest fire management, climate change, fishing, ...**

- information exchange both in hardware development and data utilization
- people-to-people exchange
- capacity building
- organizing workshops and TV conferences



アジア・マイクロサテライト・コンソーシアム

Asian Micro-satellite Consortium



for establishment of *Asian Micro-satellite Consortium*

Establishment of domestic working group in each country

“Potential” Members (at present)

positive intention expressed by minister/secretary
and/or agreement by (vice-) chairperson or (vice-) director of space agency
and/or agreement by (vice-) president (or main professor) of universities

Philippines

Thailand

Indonesia

Vietnam

Myanmar

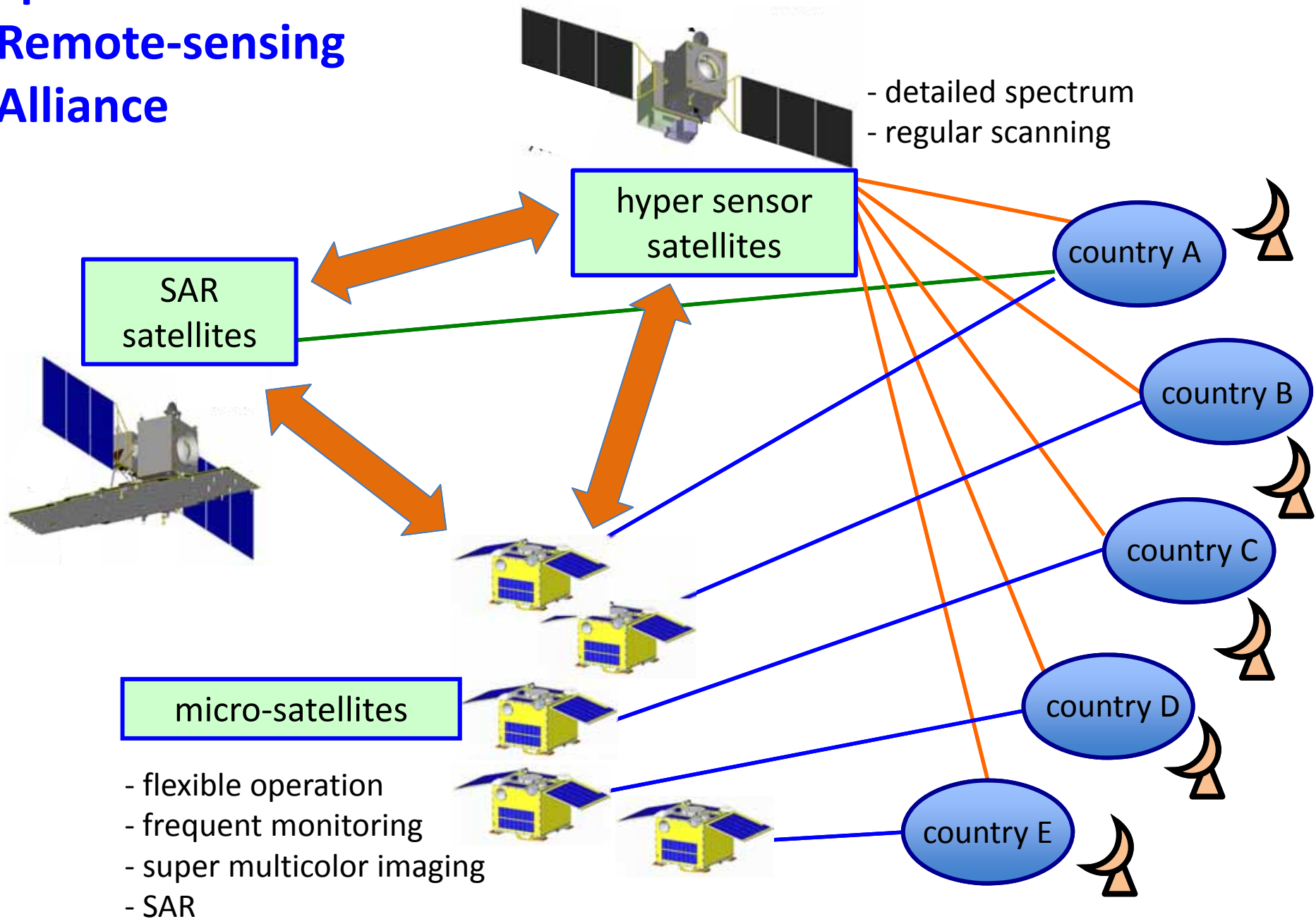
Mongolia

Malaysia

....



Space Remote-sensing Alliance



宇宙情報革命の将来展望

1. 次世代宇宙利用における世界的リーダーシップの確立

日本主導での衛星開発・販売・運用体制。アジア圏における**超多点衛星観測運用(コンステレーション)の実現**。

2. 異次元防災・減災技術の確立

火山、火災、津波、洪水など多様な災害の監視技術の共有。

3. 地球環境変動の新しい監視手段の確立

4. 農林水産業の革命

オランダ・スマートアグリ¹の屋外版。ドイツがライバルか？

5. 高精度資源探査の実現

世界最高解像度の広域精密探査

6. 新しい情報産業の創出

売り切りの製造業ではない

パソコンと大型計算機の関係。 予期しないことが起こる！

今後急いでやらねばならないこと

技術

経験値の向上(まだまだ経験不足)

次世代技術の確立: 光学スペクトル・偏光、SAR、LIDAR

コンステレーション 複数機運用

情報

環境、農林水産業、防災への応用 ソリューションサービスへ
ビッグデータ

地上データが鍵

国際

アジア、南米、アフリカ

アジア・マイクロサテライト・コンソーシアム

衛星の重量クラスの間の協力に基づく売り込み

打上機会の確保

産業化

安定供給と先端技術開発の両立

国内拠点の創出

アジア・世界への窓口

情報集中の拠点

キャパビル